

# 京丹波 議会だより



京丹波町  
KYOTAMBA TOWN

第32号

平成24年10月17日

発行 京都府京丹波町議会



みんなの期待を背負ってスタート (蒲生野中)

## 9月 定例会

- 2p 23年度決算 賛成多数で可決
- 6p 24年度補正予算  
先行取得用地基金積立・買戻しに8億7,000万円余り
- 8p 一般質問に9人
- 17p 第3回臨時会 瑞穂学校給食センター新築工事請負契約など
- 18p 閉会中の委員会報告 いじめ問題など
- 19p 第10回 追跡調査“あれからどないなっとるんや〜?”
- 20p 人(ひと) 一城崎 正継さん 房子さん(妙楽寺区) 一



# 1,325万円 合併時から39億円の減少

## 640万円 合併時から25億円の増加

### 平成23年度一般会計決算収支状況

一般会計	収入	支出	差引額	翌年度繰越額	差引実質収支額
	117億5,767万円	112億2,613万円	5億3,154万円	6,482万円	4億6,672万円

### 平成23年度末一般会計貯金・借金

貯金(基金)	43億640万円	借金(地方債)	144億1,325万円	借金(土地公社)	16億8,698万円
--------	----------	---------	-------------	----------	------------

### 平成23年度町税収納額・不納欠損額・滞納額及び収納率

科目	区分	収納額	不納欠損額	収入未済滞納額	収納率・%
町民税(個人)	現年分	4億7,677万円	—	1,037万円	97.9
	滞納分	1,493万円	264万円	3,446万円	28.7
町民税(法人)	現年分	1億2,151万円	—	88万円	99.3
	滞納分	63万円	5万円	197万円	23.9
固定資産税	現年分	8億9,857万円	1万円	2,562万円	97.3
	滞納分	2,523万円	732万円	2億264万円	10.7
軽自動車税	現年分	4,546万円	0.4万円	126万円	97.3
	滞納分	108万円	48万円	346万円	21.5
たばこ税他	現年分	1億416万円	—	—	100.0
<b>合計</b>		<b>16億8,834万円</b>	<b>1,050万円</b>	<b>2億8,066万円</b>	<b>85.3</b>

24年第三回定例会は、9月5日から23日間開催されました。  
 定例会には23年度決算、人事、条例改正、補正予算など40議案が提出され、全議案を可決・承認しました。  
 一般質問には9人の議員が立ち、31項目について執行部の所見を求め、疑義をただししました。

#### 一般会計決算

23年度の一般会計決算認定が提案され、質疑・討論・採決の結果、認定しました。

〔賛成12 反対3〕

#### 主な質疑・討論

##### 〔歳入関係〕

徴収業務の充実と強化を図るための具体的な対策は。

新たな方策として、26年度以降にコンビニ納付を考えている。徴収担当専任者を採用しての成果は。

主に上下水道料金の徴収を行なっている。上下水道合わせて過年度分約1400万円が減少した。

収入未済の固定資産税で多額な人は。

高額滞納者の合計額は約1億5000万円、4者で全体の7割近い額になる。

財源確保対策の具体的な考えは。

全ての事業について国・府の支援、助成金、交付金、あるいは地方交付税算入のある事業を実施したい。

金融機関からの再引き落としや、不納欠

損の時効停止措置などの考えは。

〔課長〕 検討したい。

〔問〕 農耕用特殊自動車の課税の検証はできているのか。

〔課長〕 十分な取り組みができていない。今後、周知徹底をしたい。

##### 〔歳出関係〕

〔問〕 グランベール京都ゴルフ倶楽部に毎年3万4800円を法人会費として支出しているが、町民のメリットは。

〔町長〕 預託金を含め、町として活用していく。

〔問〕 各保育所において入所待機者は発生していないか。また、正職員・嘱託職員・臨時職員の構成は適正なものか。

〔課長〕 4件発生したが、年度内に解消した。入退所が激しい現状のなか、保育所と協議し対応している。

〔問〕 地域包括ケアシステムの成果及び今後の



# 23年度 決算

借金

地方債残高 **144億**

貯金

一般会計基金積立

**43億**



活用に向け調印がされた旧浅田農産跡地

取り組み内容は。

**課長** 昨年5月に、地域包括ケアシステム協議会が設立された。今後は介護よろず相談所、2級ヘルパーの養成講座などを通じ、サービス提供に努めたい。

**問** 「わち山野草の森」の運営について、他組

織との連携内容は。また、同園を閉鎖した場合に、補助金の返還は生じるのか。

**課長** 管理運営委託費として2000万円を支出しているが、採算は追及されているのか。  
**課長** 須知高校食品科学科との連携や観光協

会のイベント開催など、模索しながら利用促進に取り組んでいる。

また、用途廃止した場合に、補助金返還が発生すると考える。

支出に見合う運営がされるよう、委託先と協議を進める。

**問** 鳥インフルエンザ

対策関連事業の、協議経過と事業化の用途は。

**課長** 昨年6月に地元検討委員会・京都学園

大学・町との間で活用構想を検討する調印をした。着手時期は、現在未定である。

**問** ダム関連事業で235号線の物件費補償

は。

**課長** 23年度はポンプ設備と黒瀬区農業用水の補償費として支払った。

**問** 教育費が22年度より大幅に減額となっているが。

**次長** 小学校の耐震改修工事や中学校の屋内運動場新築工事など昨

年度で終了したため。

**問** 土地開発基金の不動産はどれくらいあるのか。また、簿価の根拠は。

**課長** 土地開発基金は当時の購入価格が簿価である。場所は10カ所あり平成3年から16年

にかけ取得している。

**問** 今回の決算で不用額が2億6000万円

余り出ているが主要因は。

**課長** トータルの執行率は97・7%となっている。22年度の繰越明

許分、入札などの残額、扶助費や特別会計への繰出金の不用額などである。

**問** ダム関連事業や丹波PA関連事業など将来的に影響する地方債

公債費の見通しは。

**課長** シミュレーションでは、総合計画に基づく数値で算出している。実質公債費比率は

単年度で平成33年ごろには18%台と予測する。

## 討論

**反対** 東 まさ子 議員

原子力防災計画の不備、未納・滞納金に對

して減現実績のないことや教育現場のエアコン未設置を理由に反対。

**賛成** 横山 勲 議員

まちづくりに向けた各施策が着実に実行され、財政健全化に向けた土地買戻しなども評価して賛成。

**反対** 山田 均 議員

畑川ダム建設の根拠は明確でなく見直しが必要。地域振興拠点施設への投資は納得できないため反対。

**賛成** 山内 武夫 議員

財政健全化を第一におきつつ、積極的な諸施策の執行と、町民の付託に応えるべく事業

達成がなされ賛成。



## 特別会計決算

23年度の15特別・病院会計決算認定議案が提出され採決の結果、全議案を認定しました。

## 平成23年度特別・病院会計決算額

主な特別会計	収入額	支出額	採決結果	
			賛成	反対
国民健康保険事業	18億3,471万円	18億2,862万円	全員賛成	
後期高齢者医療	1億8,930万円	1億8,785万円	12	3
介護保険事業	20億275万円	19億9,101万円	全員賛成	
水道事業	15億1,557万円	14億8,835万円	12	3
下水道事業	10億5,947万円	10億3,612万円	12	3
育英資金給付事業	228万円	228万円	全員賛成	
町営バス運行事業	1億914万円	1億881万円	全員賛成	
京丹波町病院事業	11億4,018万円	11億8,222万円	全員賛成	

## 平成23年度末特別・病院会計貯金・借金

貯金(基金)	14億3,890万円	借金(地方債)	188億2,377万円
--------	------------	---------	-------------

## 主な質疑・討論

### 国民健康保険事業

**問** 共同安定化事業として、高額医療費の交付金を受け入れているが、本町の拠出金と交付金の収支は。

**課長** 拠出超過の状況が続いており、超過分の一部には府からの調整交付金を充てている。

**問** 24年度末の基金残高は。

**課長** 9700万円余りの見込みである。

**問** 理想とする基金残高は。

**課長** 過去3年間の保険給付費の平均年額の25%を目安とすれば、2億9700万円程度は増加すると考えるが、財源確保に保険税を改正する状況ではないか。

**町長** 提案をする時期かと思うが、原則、望ましい基金のあり方に

はこだわらない。

**問** 保険税の算出にあたり、資産割を廃止する考えは。

**課長** 今後、検討していく課題である。

**問** 所得が200万円以下の世帯が92%を超えている。法定減免以外の減免制度が必要ではないか。

**町長** 町村会を通じて要望していく。

**問** 医療費を抑制するために予防事業は重要である。ヘルスアップ事業の内容は。

**課長** 糖尿病重症化予防として保健指導と受診勧奨を行っている。

### 討論

**賛成** 原田寿賀美 議員

予防活動の強化、保険税の据え置きを含む決算である。収納率向上に向けさらなる努力を求め賛成。

### 後期高齢者医療事業

**問** 後期高齢者の不納欠損は何年で時効か。

**課長** 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、2年で時効。

**問** 資格書や短期証の23年度の状況は。

**課長** 短期証を1人発行していたが納付され、現在は少ない。

### 討論

**反対** 坂本美智代 議員

年金暮らしの高齢者にとつて、払いたくても払えないのが現状である。制度の見直しを求めて反対。

**賛成** 村山 良夫 議員

根本的な改正が望めない現状で、健康管理を促す啓蒙と合わせて未収納付率の縮小策を要望し賛成。

### 介護保険事業

**問** 収入未済の取り組みは。

**課長** 納付書を発送したり、訪問徴収や電話

でも催促している。

**問** 第4期の介護保険事業計画の実績は。

**課長** 借入れすることなく、ほぼ計画どおりであった。

**問** 施設介護サービス事業の入所者診療負担金とは、どのようなものか。また、何件か。

**課長** 法律により、入所者の一定の医療のものは、施設での負担となっている。5件であった。

### 討論

**賛成** 松村 篤郎 議員

今後もサービスを求める人たちのために町民が支え合い、継続的に事業が運営されることを期待し賛成。

### 水道事業

**問** 平成元年から10年までの収入未済となっている方の徴収実態は。

**課長** 居所不明であったが、調査の結果死亡



を確認した。町外に住まいの家族と相談中である。

### 討論

【反対】 山田 均 議員

【問】 未給水開発団地への給水は。

【課長】 畑川ダムが完成し、水の供給が潤沢になれば当然人口も増えていくと期待している。

【問】 人口推計などから当初のダムを作る目的が大きく変わってきている。計画を見直すべきと考えるが。

【賛成】 梅原 好範 議員  
「命の水」を安定した状態で供給するため計画実施された事業を適切と判断。日々の努力に感謝し賛成。

予定はない。

人口が増える見通し

で計画された畑川ダム

事業は、実態に合わず

町民の負担になるため

中止を求め反対。

「命の水」を安定し

た状態で供給するため

計画実施された事業を

適切と判断。日々の努

力に感謝し賛成。



間もなく試験湛水がはじまる畑川ダム

### 下水道事業

【問】 料金の見直しで、段階的に引き上げとな

ったが、苦情はなかったのか。また、減免対象の世帯数は。

【課長】 値下げとなった

世帯もあり、苦情は聞

いていない。減免対象

者は193人。

【問】 加入分担金を見直

すべきでないか。

【町長】 いずれ見直すべ

き時期がくるかとは思

っている。

### 討論

【反対】 東 まさ子 議員

26年10月から使用料金が統一され負担が増すこと、さらに加入分担金の大幅見直しを求め反対。

【賛成】 原田寿賀美 議員

使用料金統一までの段階的な改正の実施など、工夫されたうえでの積極的な事業展開であり賛成。

### 育英資金給付事業

【問】 19件の申込みがあ

ったが、給付対象とならなかった理由は。

【次長】 学業成績不振が

3件、収入基準外が1

件である。

### 町営バス運行事業

【問】 バス事業の継続は

必要と考えるが、今後一般会計から多額の繰り入れをすることは検討すべき時期ではないか。

【町長】 検討を深めたい。

【賛成】 北尾 潤 議員

クラブ活動に対応したダイヤの見直しなどを評価し、便の良いバス運行に一層の知恵を絞ることを期待し賛成。

### 京丹波町病院事業

【問】 減価償却費の積立

て基準は。

【課長】 公営企業法に基づき行なっている。

【問】 資本的収支の赤字が過年度分損益勘定留保資金で補てんされているが、資料の提出と減価償却台帳の提出を

求める。

【課長】 提出する。

【問】 未収金の発生要因

はなにか。

【課長】 入院患者の退院

時において発生した。

### 討論

【賛成】 北尾 潤 議員

医師の確保や地域包括ケアシステムの施行に向けての環境整備が進められた決算であり、黒字化も評価して賛成。

## 監査報告

財政の健全化に対する取り組みが着実に進められている。借金である地方債は、繰上償還及び新規起債の発行抑制により縮減され、貯金にあたる基金は、事務の効率化や人件費の縮減などに努められ、平成19年度以降は財政調整基金を取り崩すことなく健全な財政運営がされている。

今後は、合併特例期間終了に伴い交付税が約10億円減少することが見込まれ、また大型プロジェクトである丹波PA（仮称）と一体的な地域振興拠点施設整備が進められていることなどからも、一層の歳入確保と経費節減が求められる。

特に歳入の確保は、負担の公平性を図る観点からも収入未済をなくす努力が必要である。

町行政は、住民の福祉向上が最大の目的であり、経費節減とのバランスを図らなければならない点を申し添え、監査意見とする。

監査委員 船越 肇・小田 耕治



# 一般会計

# 13億5,010万円追加補正 基金積立に6億4,000万円余り

## 補正予算

23年度決算見込みによる繰越金や本年度の普通交付税などの確定を受けての補正が主なもので、全議案を可決しました。

## 一般会計

**問** 「道の駅・さらびき」の改修により期待するものは。  
**課長** 品質管理の行き届いた農産物の提供が可能で集客力の増加と

### 主な補正（一般会計）

財政調整基金積立	2億3,350万円
先行取得用地活用対策基金積立	4億815万円
土地開発公社先行取得用地（買戻し）	4億6,883万円
道の駅「瑞穂の里さらびき」改修工事	2,590万円
病院事業運営補助金（医師増員確保）	4,250万円
学校給食調理場等整備事業	9,502万円
道路橋梁維持管理事業（交通安全対策）	1,800万円

ともに、複合施設全体に好影響を及ぼすことを期待する。

**問** 給食センター新築工事などに9500万円の追加計上はされているが、その内容は。  
**次長** 新たに発生した施設整備による増額。外構工事などが含まれる。

### 討論

**反対** 坂本美智代 議員

繰越金は、減免などに充てるべき。土地の買戻しも経緯が不明。入札ミスの事案は、執行部の責任であり反対。

**賛成** 山内 武夫 議員

基金積み立てや土地開発公社先行取得用地買戻しなど財政健全化と合わせ住民要望に沿った編成であり賛成。

**賛成** 森田 幸子 議員

繰越金や交付税の確定による財政健全化が図られ、更に住民ニーズに適応した編成であり賛成。

## 病院事業会計

**問** 医師住宅管理経費の用途は。  
**課長** 新規採用医師の住宅費。

### 討論

**賛成** 梅原 好範 議員

医師確保が実現した今こそ、現状に沿う人材確保と設備の充実。さらに徹底した経営改善を求め賛成。

### 和解及び損害賠償額の決定について

入札ミスにチェックの甘さを指摘

町有施設解体工事の入札において、同額の最低札が2者あったにもかかわらず、電子くじを行わず落札業者を決定。約20分後に誤りに気づきくじを実施した結果、別の業者が落札業者となったことにより発生した損害を賠償し、和解することについて承認を求めら

れた。

**問** 開札ミス発生から約2カ月もの期間、なぜ議会に報告がなかったのか。  
**課長** 当事者との協議、弁護士協議などを経て、和解の内諾を得るまでに日数を要し、報告が遅れた。

**問** チェック体制ができていない。町長の責任は。  
**町長** 町長として責任はあり、そのつど報告を受け指示をし、責任を果たしている。

**課長** チェック機能を活かせなかった。担当者任せを大いに反省している。

**問** 処罰の内容は。また、理事者責任は。  
**副町長** 職員は懲戒分限審査委員会での協議による処分とした。私も報酬の1カ月分10%を自主返納した。

**問** 担当者の処分を見直す考えは。また、副町長は自主返納でなく、

処罰とすべきでは。

**町長** 審査委員会の答申に基づき処分であり見直す考えはない。

**問** システム機能を見直す考えは。

**課長** システム全体の見直しは考えていない。ロック機能については再度検討したい。

### 討論

**反対** 山田 均 議員

相手方に実害が無く話し合いで解決すべきである。執行部の責任は重く、支払う根拠は納得できず反対。

**賛成** 横山 勲 議員

やむを得ない措置であり、入札手続の徹底した点検・見直しをし、再発防止に万全を期すことを強く求め賛成。

### 附帯決議

〔賛成多数〕

電子入札システムへの過度の信頼と開札事務チェック体制の甘さが、開札事務ミスを引き起こした。町民への説明責任、チェック体制の確立、電子入札運用基準の見直しを求める。

こした。町民への説明責任、チェック体制の確立、電子入札運用基準の見直しを求める。

### 討論

**反対** 山田 均 議員

担当職員の見直しとして損害賠償に税金を充てるのではなく、町長が損害賠償を払う立場に立つべきであり反対。

〔賛成多数〕

### 情報ネットワークシステム更新に係る整備工事請負契約

老朽化に伴うシステム関連機器及びシステムを更新し、日本電気(株)京都支店と1億4689万5000円で契約するもの。

**問** 部品保守期限とされる5年から7年が更新時期とされているが、それは適正なものか。

**課長** 同じシステムを採用する多くの市町村で同様の運用をしている。

**問** 入札参加者が1者のみであるが、競争性は確保されたか。

**課長** 指名入札と違い、一般競争入札では不特定多数の参加が可能であり、適正な競争入札の結果であると考ええる。

〔全員賛成〕

### 土地の取得について

まちづくり推進事業用地の蒲生蒲生野425番地及び426番地の1万2640㎡を土地開発公社から4億7577万2725円で取得するもの。

**問** 今回の買戻し後の先行取得用地の残額は。

**課長** 9月末で7億8477万円余りである。

**問** この土地を選定した理由は。また、他の土地の利活用用途は。

**町長** 順位はあるが相手方から打診や希望があれば、順位を上げて買戻すこともある。27年度中にはなんとかしたいが、検討委員会で

審議をしてもらう。

### 討論

**反対** 東 まさ子 議員

取得時の目的など経緯があいまいで、その解明責任が町長にある。地価下落のなか、多額の買戻しには反対。

**賛成** 岩田 恵一 議員

27年度までに全て整理するという町長の強い意思の表れであり、今後の利活用や処分に期待し賛成。

**賛成** 北尾 潤 議員

取得時の値段と用途が違うという理由で残り、そのことで利子が利子を生んできた。前に進むためにも賛成。

〔賛成多数〕

### 人事

人権擁護委員候補者の推薦  
山内 津八子(栗野) 再任

〔全員賛成〕

## 平成24年9月定例会

### 各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみの表示です。ほかの議案については、全会一致で賛成しました。

審議結果	議案名等	小田 耕治	篠塚 信太郎	村山 良夫	梅原 好範	横山 勲	山田 均	東 まさ子	岩田 恵一	松村 篤郎	坂本 美智代	西山 和樹	原田 寿賀美	北尾 潤	森田 幸子	山内 武夫	野口 久之(議長)
可	土地の取得について	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	和解及び損害賠償額の決定に関する附帯決議	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	24年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	23年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	23年度水道事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
可	23年度下水道事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—

議長は採決には加わらない。○は賛成、×は反対





## 危機管理能力の基本は、異常に対する感受性ではないか



村山 良夫議員

### 町長 感受性を高めることは大事なことである

**問** 過日の入札業務で、落札額と最低制限額の比が、異常に高い工事があったが、異常とは受け止めないか。

**課長** 規定通りの入札である。

**問** 同時に執行された同種の工事との比率の差は11%である。この工事は、結果的に2500万円の高止まりではないか。

**課長** 下請け業者への影響を配慮すれば、異常な入札結果ではない。

#### 老朽化した施設は

**問** 上下水道施設で、老朽化が原因での断水・陥没などが懸念される箇所は把握しているか。

**町長** 陥没は発生していない。段差などは随時修正している。

**問** 旧須知高校松山分校の建物は、危険であると感じないか。

**教育長** 現在、倉庫と

して利用しており、事故等ないが、今後、解体も視野に入れ検討する。

**問** 耐用年数から使用可能な状況か。

**次長** 築60年であるが、活用できる。

**問** 集中豪雨に対して、橋梁・堤防の把握はできているか。

**町長** 橋梁については点検済みである。

#### 財政危機について

**問** 大震災復興資金など、国の財政はひっ迫しており、今後地方の財政に悪影響を及ぼすのは必至である。このようななかでPA関連・畑川ダム周辺工事など、大型事業への準備はできているのか。

**町長** 財政運営は柔軟性を持って対処する。

#### 情報公開について

**問** 情報公開の遅れが、住民に行政不信を招い

ていることが多い。当町の情報公開度は、府下27自治体中最下位の評価であったが、町長の見解は。

**町長** 結果は町民に申し訳ない。今後は危機意識を持って対応する。

#### スポーツ教育とイじめについて

**問** 過日のオリンピック報道は「メダルを何

個とった」と成果中心の報道であった。オリンピックは、本来参加することに意義があるとの思想で創始された。成果のみを追求した学校のスポーツ教育の見直しが、いじめ問題の撲滅に有意義でないか。

**教育長** スポーツ教育は、いじめ問題の解消の一助になると考える。



瑞穂中学校に隣接する旧須知高校松山分校





小田 耕治議員

# リスクを考え、保険への加入を条件に契約すべきでは

## 町長 今後の協議のなかで求めていきたい

**問** 大倉ヒヨ谷造成地に太陽光発電所事業誘致が計画されている。

事業計画の概要や協議の状況はどうか。

**町長** 造成地に太陽光発電パネルを設置して、2500キロワット相当の電力を発電する計画であり、京都市南区のサカエリックエネルギー開発(株)と協議を進めている。

**問** どのようなかわり方をしていくのか。

**町長** 町としては土地を賃貸するだけである。

**問** 環境への影響調査が必要ではないか。

**町長** 法律や府条例に定める環境影響調査の対象外で、環境への影響はないと考えている。

**問** 各地でゲリラ的な大雨が降って想定外の災害が多発している。

造成地全体にパネルを設置すると、付け替え河川に雨水が集中することになるが問題はないのか。

**課長** 河川改修は市街地の計数を用いて設計

されており、パネルを設置しても問題はない。また、暗渠部分の一部は事業に合わせ改修する計画をしている。

**問** 太陽光発電は、天候に左右され安定収入が見込みにくい傾向があるとされている。

計画通りの発電ができない場合のリスクも考え、保険加入を条件に契約を結ぶべきではないか。

**町長** 経営全体が安定しないと収入が確保できない。今後の協議のなかで求めていきたい。

**振興拠点の整備運営を民間事業者に一括発注**

**問** 15億円の事業費を見込んでの事業である

が、どのような方法で施設の整備、維持運営を実施していくのか。

**町長** 施設の整備から維持・運営までを、一括して民間事業者に発

注する方針である。

事業を一体的に担うグループ会社を民間事業者で結成していただき、総合評価一般競争入札により事業者を選定する予定である。

**問** 利益の追求をしなればならない民間事業者に、施設の運営をまかせることになる。

**町長** 町内の生産者や本来の目的に沿った運営は担保できるのか。

住民が、事業運営にかかわっていきけるしくみを担保する。

**和知歯科診療所を改修**

**問** 診療所の改修・改築についての検討はどの程度進んでいるのか。

**町長** 1階に移動させて改修する計画である。年度内に基本設計をし、来年度に工事着手したい。



太陽光発電事業誘地が計画されているヒヨ谷造成地(大倉地内)



# 健康づくりの一環として 朝にラジオ体操の放送を



森田 幸子議員

## 町長 情報センターと連携を図り検討する

**問** 去る8月早朝より元氣いっぱいのみんなの体操会となった。誰でも手軽にできるラジオ体操はわずか3分、究極のエクササイズで健康維持などに効果があるとして今、ラジオ体操が注目されている。健康づくりの一環として朝に告知放送でラジオ体操を放送する考えはないか。

**町長** ラジオ体操の告知放送についても情報センターと連携を図り、検討する。

### バリウムと胃カメラの選択制を

**問** 検診を受ける方にバリウムと胃カメラの選択制をする考えは。

**町長** 導入にあたっては、京丹波町病院と調整を図り、予算の確保および検診の有料化を含め検討する。

**問** ピロリ菌の除菌による胃がん発症率の減少が期待されている。

**町長** ピロリ菌検査の導入を。国の動向を注視していく。

**問** 肺がん検診など他のがんの受診率と今後の目標は。

**町長** 50%達成は子宮がんのみで、胃がんは20%。残りの肺・大腸・前立腺・乳がんは40%である。目標は国と同じく50%とする。

**問** 小中学生に、専門家によるがん教育をする考えはないか。

**教育長** 子どものところからがんに対しての正しい知識と予防のための生活習慣をつけることは、大変重要だ。今後学校と十分連携し、研究していく。

**問** がん基本計画が決定され、成人の喫煙率を10年以内に今の19.5%から12%まで下げるとし、受動喫煙については飲食店で15%、職場では8年以内にゼロを目指す。この計画を踏まえ具体的な取り組みは。

**町長** 公共性の高い施設の数地内禁煙や検診時に禁煙外来の受診を勧めるなど、受動喫煙防止対策に取り組む。

**問** 下山バイパス交差点に安全対策の標識を。

**町長** 下山バイパス長野交差点において左折時に減速を促す安全対策の標識を。

**町長** 交差点において



元氣いっぱいのみんなの体操会（丹波自然運動公園）

徐行を促す標識は、存在しない。

**国道9号バイパス整備を**

**問** 観音トンネル竣工から77年、峠も大変なS字カーブで死亡事故も多い。水戸から園部木崎までの9号バイパス整備の要望を。

**町長** 現時点では考えていない。



山内 武夫議員

# 瑞穂トンネルの 工事着工による安全対策は

## 町長 各工事間で台数調整し安全対策を講じる

**問** 京都縦貫道の丹波ICから和知IC間の進捗状況は。

**町長** 7月末で用地買収の完了が98%、工事着手率は61%である。

**問** 地権者のうち何人が未契約か。現在までの未買収の件数は何件か。

**課長** 未契約者は21人、うち収用にかかるものは18件である。

**問** 瑞穂トンネルの工事着工時期と、今後の交通量と安全対策は。

**町長** 1日最大150台で、瑞穂トンネル着手により更に増加する。各工事間で台数調整し、安全対策を考える。トンネル工事の時期は、年末か年明けと聞いている。

### 府道改良について

**問** 府道京丹波三和線の工事の進捗状況と、本年度の予定事業は。

**町長** 改良率は63・8%。質美上野から庄ノ

路地区の用地取得をする。

**問** 東の玄関先の下山駅周辺の整備が手付かずである。具体的な写真を提示すべきでは。

**町長** 同感である。今後、地元の意見集約が大事と考えている。

**問** 府道上野水原線の改良に向けての対応は。

**町長** 官地で拡幅改良が可能な箇所があれば、年度末に一部施行していきたいと聞いている。

**問** 非常に狭小で交通安全上も問題である。道路幅は一定確保されている。工事着工に障害はないと考えるが。

**町長** 提案の趣旨も含め、要望していく。

### 新規就農者の支援を

**問** 年齢別農業就業者数と、経営耕地面積規模別数の現状は。

**課長** 農業センサスによると、農業就業人口は1485人、うち65歳以上が80・2%であ

る。経営耕地面積は、1ヘクタール未満が78・3%である。

**問** 本町の新規就農者の現状と支援策は。

**町長** 新規就農者は、23年度は4人である。青年就農給付金の活用も考えている。

**問** 農業機械の導入助成は最高7割である。独自施策を講じる必要があると考えるが。

**課長** 町独自の施策として上乗せしており、それ以上は難しい。

### 医療費の抑制と健康づくりの推進を

**問** 特定健診の受診状況と受診率の向上は。

**町長** 22年度実績は49%であり、目標の60%には達していない。集合健診の追加実施や、受診勧奨通知をしている。

**問** ウォーキング運動を町民運動として推進してはどうか。

**町長** 生活習慣病予防に効果がある。あらゆる機会を通じてウォーキングを推進していく。



大型車両が出入りする工事現場(三ノ宮地内)





# 大倉ヒヨ谷埋立地下流域の 排水管などの改修を



篠塚 信太郎 議員

## 町長 下流の暗渠部分は改修しコルゲート管は撤去する

**問** 大倉ヒヨ谷埋立地の防災対策として、下流域の排水管などを改修すべきでは。

**町長** 下流の暗渠部分は、老朽化により改修し、ダンプレ回転場のコルゲート管は撤去する。埋立地は軟弱な箇所もあり、ボーリング調査を行い、土質を公表すべきでは。

**町長** 事業予定者が地盤の支持力を確認する

計画であり、本町がボーリング調査する予定はない。

**問** 旧河川の暗渠排水は、恒久的な整備を。

**町長** 恒久的な高密度ポリエチレン管であり、再整備の必要はない。

**自然・原発災害の防災・減災対策は**

**問** 橋梁の長寿命化リニューアル計画は。

**課長** 346橋の内67

橋が50年以上経過、年次計画で修繕する。

**問** 老朽化した役場本庁舎の建設を決断する時期では。

**町長** 今後、財政基盤の安定を考慮しつつ、慎重に検討したい。

**問** 原発事故の避難所に必要な更衣ロッカーなど、17項目の設備は整備されているか。

**町長** 最低限7つの設備は重要であり、更衣室・健康相談や検診ができる部屋の確保にパーテーションの整備を検討する。

**問** 避難所運営マニュアルの作成と運営研修会の開催は。

**町長** 地域防災計画の変更と合わせ、運営マニュアルを作成する。運営研修会も有効であり検討したい。

**府河川草刈り実施方法を検討すべきでは**

**問** 高齢者世帯などは、出役をシルバー人材セ

ンターに依頼したり、不参金を支払うなど大きな負担となっている。早急に実施方法について検討し、改善すべきでは。

**町長** 限られた財源で全ての施設の除草作業を行うのは困難である。川幅や面積が極端に多い所は府と協議中。

**ホームページお問い合わせコーナーの改修を**

**問** 町民の意見や要望を広く聞くためにも、町長に直接届くコーナーを増設すべきでは。

**町長** 現状の体制でも、町民から様々な意見や提言を受けることができる。

**教育集会所の利活用を**

**問** 林業大学生寮・介護施設などへ利活用しては。

**教育長** 現在のところ考えていない。



撤去されるコルゲート管（大倉地内）



坂本 美智代議員

# 公平な 住民サービスの充実を

## 町長 地域支援室を中心に協力を

**問** 自治会のない開発団地に居住されている方は、町からの配布物は自ら役所に取りに行かなければいけない。同じ町民として不公平であるとの声を聞く。こうした世帯は何件か。

**町長** 把握していない。

**問** 自治会をつくるなどの手助けをすることも必要ではないか。

**町長** 地域支援室の活動を基に協力支援する。

**問** 東日本大震災により府下へ避難している方は何人で、本町へは。町として相談や支援はしているのか。

**町長** 775人の290世帯で本町へは1人である。永住希望されている。空き家バンクの紹介や条件が整えば町営住宅の家賃減免などを考えたい。

**問** 毎年実施される住民健診の検査項目に、以前はあった心電図や眼底検査の項目がない。早期発見、予防事業を

進めるなか、重要な検査ではないか。

**課長** 20年度の特健診から変わった。必要な方を選定して実施している。

**問** 本町でのいじめの現状と取り組みはどうか。また、先生と生徒の面談など向き合える環境は整っているのか。

**教育長** 23年度はなし。24年度に入り中学校で1件あったが一定の解決をみた。定期的にアンケートや面談などを実施し、いじめ問題に力を入れている。

**問** 亀岡での交通事故を受け、通学路の安全確保に向け調査がされている。統合によりバス通学が増えたが、自宅からバス停までの道路の安全確認はされているのか。

**教育長** 児童と保護者

学校が安心して通える場所に



歩道確保のできない道路への安全確保を（須知地内）

により確認してもらっている。

**問** 商店街など歩道が確保できない場所での対策として、路側部分を明確化するためカラーの区画線を引くなど安全強化としては。

**教育長** カラー表示は予定していないが、検討課題としたい。

**問** この夏、家庭や企

原発再稼働を阻止する考えは

業による節電などで、大飯原発の再稼働しなくても電力の余裕があることが証明された。50キロ圏内に全町が入る本町として、町長自ら先頭になり再稼働を阻止する取り組みをする考えはないか。

**町長** 脱原発依存の方向性は賛同するが、現段階において再稼働阻止の取り組みをする考えはない。



# 災害時の避難場所の見直しとマニュアルの作成を



東 まさ子議員

## 町長 府の土砂災害警戒区域の指定をふまえ各区の意見も聞いて見直す

**問** 子育てするなら京丹波町と注目されるような医療費助成を高校卒業まで拡充の考えはその場合の必要経費はどのくらいか。

**町長** 今のところは中学校卒業までを範囲としている。

**課長** 年間、810万円と推計できる。

### エアコン設置を

**問** 9月に入ってから30度を超す暑さが続いている。普通教室へのエアコン設置を。

**教育長** 現時点では考えていない。整備に向けての研究は行いたい。

### 入所施設が増設に

**問** 旧三ノ宮小学校舎や高原小跡地を活用し、町内の事業所が福祉施設を整備する。その内容は。

**課長** 旧三ノ宮小では、定員29名の特養ホーム、ショートステイ、訪問介護、デイサービスが

整備される。

高原小跡地では、特養ホームの移転・改築により50床から80床への増床。30名定員の安心サポートハウスなどが整備される予定。

**問** 特養ホームは全室が個室。低所得者でも利用できるのか。

**町長** 所得に応じて、食費や居住費の負担限度額が定められている。軽減策があるので利用可能と考える。

### 生活を最優先に

**問** 国保税は所得が皆無になった場合、申請によって減免できる。実績はあるのか。

**町長** 該当者はゼロである。個々に話を聞き対応している。

### 安心・安全の対策を

**問** 災害時に避難場所となる施設の管理マニュアルの作成を。

**町長** 避難所は、府の土砂災害警戒区域の指

定などをふまえ、各区の意見を聞き見直す。

マニュアルは作成する。

**問** 本町の場合、行政防災無線がなくても災害情報はCATVの告知放送や映像で伝達できるが、停電対策、ケーブル切断時のバックアップ手段の確保は。また、CATVの加入率は。

**課長** 電波を送信するのみの電力をカバーできる。非常用発電装置がある。CATV加入率は101%である。

**問** CATVケーブルの維持管理はどうか。

**課長** かなりの延長があり、点検作業は難しい。故障時の対応となっている。



特養ホームの移転が予定されている高原小跡地





山田 均議員

# 畑川ダムの目的を企業の要望に応えるために変更すべき

## 町長 水を供給する責任がある

**問** 丹波・瑞穂統合簡易水道整備事業でこれまでに100億円を超える事業を実施し、新規水源として水原と下山で、合わせて9100トンの水を確保するまでになった。年間の使用量は5968トンで十分余裕ができた。畑川ダムから取水する5000トンと既設の事業所（11社）等の増量要望が4989トンでほぼ同じ量である。畑側ダムの目的を人口が増えるので必要ではなく企業の増量要望に応えるためにと計画変更すべきではないか。

**町長** 事業者として水を供給する責任がある。今後、企業誘致や人口が増える施策に取り組みたい。

**下水道の加入分担金見直しを**

**問** 町の加入分担金は105万円と非常に高い。

**問** 近隣市町を見ると、南丹市では75万円、福知山市三和町では50万円となっている。本町の戸別浄化槽は5人槽で32万円である。定住人口を増やすことや新規就農者など住みたい人を増やすためにも、加入分担金を見直し統一すべきでは。

**町長** 府内や近隣市町の状況を研究していきたい。

**問** ①民間事業者が施設の設計・建設・維持管理・運営を行い、町は資金の調達と施設を所有する方式であるが、地元業者はどんな形で参加できるのか。

**町長** ②事業者は「特別目的会社」を共同出資で設立し運営をしていく。経営が悪化した場合でも親会社には返済義務がないが問題はないのか。

**地域振興拠点施設での「DBO」方式とは**



ヌートリアの食害にあったほ場（小野地内）

③事前登録業者に、町長の親族や会長を務める会社が登録しているが、大きな権力と権限を持つ町長の関係者は申し込むべきでないと考えるが。

**町長** ①代表企業や構成企業、協力企業として事業者を選定する入札に参加できる。

②出資をした以上の責めを負う義務はない。

③一生懸命、良い方向

**ヌートリアを報償金の対象に**

**問** 近年、ヌートリアの被害も多い。舞鶴市では、有害駆除の報償金の対象にしている。本町も見直すべきでは。

**町長** これまでどおり進める。



# トレーニングセンター 構想の目的は



北尾 潤議員

## 町長 未来のアスリート育成に

**問** ジュニア世代の育成拠点とする京都トレーニングセンター構想が計画されている。自主財源が全体の4分の1しかない本町の財源確保のためにも、ぜひ成功させてほしい事業であるが、現段階で確定していることは。

**町長** 筋力トレーニング施設の新設やグラウンドの芝生化など練習環境の向上、また一流選手との交流を促進するなど、未来のアスリート育成体制の構築による京都府のスポーツ界のさらなる活性化に向けて検討が進められ、構想の具体案は今年度にまとめられる予定である。

**問** どれくらいの期間の構想か。

**町長** 10年かかってもしも良いものにして欲しいという意味も含んで、10年くらいはかかるのではと思う。

**問** 長期的にじっくり

ジュニア世代を育成していくのなら、例えば技術や体力面だけでなく、教育などの環境を、蒲生野中や須知高校と協力してもらうなど、こちらのアイデアを府に参考にしてもらうことは可能か。

**町長** そういった提案を積極的にしていきたい。蒲生野中や須知高校の話は参考にしたい。

いじめによる自殺者を  
出さないため

**問** 本町のいじめ問題に対する対策は。

**教育長** いじめはどの学校でもどの子にも起こり得る問題で、絶対に許されない。児童が発するいじめのサインを見逃さないよう、定期的なアンケートの実施や面談、カウンセラーなどを活用している。

**問** 23年度の本町のアンケート調査ではいじめは0件、24年度は1件とあるが、僕の小中

学校時代の経験や最近の調査、常識から考えてこんな少ないはずはないと思う。アンケートで「いじめられていない」と言えない人ほど深刻な事態になるということを理解してもらいたい。

**教育長** 学校だけではなく保護者や地域に協力を求めて、いじめの発見に取り組む。

地域の祭りに補助金を

**問** たくさんの人たちに楽しみを提供しているお祭りは、運営が本当に厳しい場合、ルールを一定整備した上で、補助金を出す考えはないか。

**課長** 現状としては厳しい状況であり、財源支援の観点にとらわれることなく、人的支援や施策提案など側面的支援も重要である。



いじめのない学校生活を

# 臨時会

## 消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入契約

8月10日、第3回臨時会が開催され、消防ポンプ自動車等購入契約、瑞穂学校給食センター新築工事請負契約及び校舎棟修繕工事請負契約の3議案が提案され、全議案を可決しました。

消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ付積載車4台を大槻ポンプ工業(株)から、459万9000円で購入し、納期は25年1月31日までとするもの。

〔全員賛成〕

## 瑞穂学校給食センター新築工事請負契約

25年度からの小中学校完全給食化に向け、瑞穂小学校、瑞穂中学校および蒲生野中学校を対象とした給食調理施設(560食)の建築及び付帯施設などを整備するもので、新陽・山本特定建設工事共

22年度に購入した同型の消防ポンプ自動車

同企業体と2億3100万円で契約を締結し、工期は25年3月15日までとするもの。

〔賛成多数〕

1億円を超える工事は、総合評価方式による入札が基本とされてきたが、なぜ条件付一般競争入札としたのか。

過去に受注した業者が、同じ提案をされる可能性もあり、今回は通常の価格競争入札とした。

入札方式の基本的な考え方が必要。現状では疑問や不安、不信を招くのではないか。

基本を守り、職務に精励させたい。

入札参加要件を南丹管内の業者としたのはなぜか。

より本町に近い区域での経済効果を与えることを考えた。

条件付一般競争入札がされて以来、過去

最高の94.02%の落札率となった理由は。

入札の結果ではないかと考えている。

敷地面積と残地の活用は。

平地の面積3019.29㎡のうち、給食センターが392.7㎡、残り部分は駐車スペース、受電設備、受水槽、通路などで一段下の低い部分の活用方法は未定である。

太陽光発電、土日など不稼働時の売電は。

夏休みなどについては、関西電力へ売電する計画である。

アレルギー対策の調理は、高度清潔区域になるのか。

清潔区域を使って調理する。

外構工事など別途工事が多くあるのはなぜか。

センターが管理する部分を分離すべきではないか。

常時は関係者以外入れない方針、一般の通行区分とは遮断しセキュリティを確保する。

各学校へのコンテナ配分は。また給食のできあがる時刻は。

瑞穂小に2台、瑞穂中に2台、蒲生野中に3台の合計7台で、11時30分をめどに仕上げたい。

3月15日完成で4月からの給食に支障はないのか。

間に合うよう訓練をしたい。

設計業務の入札参加要件を府内の業者と拡大したのはなぜか。

大規模な建築に係る設計のため、府内の業者が参加できる設定としている。

## 蒲生野中学校配膳施設及び校舎棟修繕工事請負契約

完全給食化に向け給食配膳室の建設及び校舎棟の屋根修理、軒天改修、外壁改修、排水

ます、配管、雨水管修理および体育用器具庫を新設するもので、樹山・藤田特定建設工事共同企業体と6128万3250円で契約を締結し、工期は24年12月15日までとするもの。

〔全員賛成〕

予定価格の事前公表をしない検討はされているのか。

当面は事前公表し、京都府の動向など様子を見たい。



# 閉会中の委員会報告

## 総務文教 常任委員会

8月22日に所管する教育委員会に出席を求め、全国的に多発傾向にある教育現場における「いじめ問題」について、本町の現状をた

だした。その後、亀岡市で発生した登校中の児童が犠牲となる痛ましい事故を教訓とし実施され

た「通学路安全確保調査結果」に基づき、安全対策が事業化された箇所について、現場踏査を実施し施工内容などを確認した。

### ◎いじめ問題

現在町内の学校現場において「いじめ」と判断される問題行動は発生していない。また未然に防ぐための教育を繰り返す行うとともに、正確な現状把握と発生時の早期対応を目的とし、アンケート調査や聞き取りを実施している。しかし、「いじめ」の定義に對しての認識は複雑なも

安全対策のとられた通学路（中台地内）

に、正確な現状把握と発生時の早期対応を目的とし、アンケート調査や聞き取りを実施している。しかし、「いじめ」の定義に對しての認識は複雑なも

のであり、細心の配慮のもとでの、より丁寧な対応を教育委員会に求めた。

### ◎通学路の安全確保

町内全域の国道・府道を使用する通学路で77カ所が危険箇所として指摘され、関係機関の調査結果により対応が進められている。そのうち、「すでに対策が実施されたもの」「検討中のもの」「対策が困難、あるいは不可能なもの」に分類し現場において調査した。

総括として、通学路として使用される道路のすべてが、地域の生活道路として共用されている現状にあり、現在進められているハード整備と合わせて、歩行者に優しい運転の励みや登校時間の路上駐車を抑えるなど、運転マナー向上の必要性を痛感した。

総括として、通学路として使用される道路のすべてが、地域の生活道路として共用されている現状にあり、現在進められているハード整備と合わせて、歩行者に優しい運転の励みや登校時間の路上駐車を抑えるなど、運転マナー向上の必要性を痛感した。

## 福祉厚生 常任委員会

8月20日に開催し、所管課の主要事業と状況について審査、および保健福祉施設現地踏査のまとめを実施した。

### 【住民課】

本年7月9日より外国人住民が住民基本台帳の適用対象となり、145人を登録した。また児童手当の法律改正が4月に実施され、6月には全受給者に現況届の提出を依頼した。6月から原則毎月第3金曜日に女性のための相談窓口を設置し、住民課で随時申し込みを受け付けている。国保関係では加入世帯が2586世帯、被保険者が4559人であり概ね横ばいの推移をしている。

本年7月9日より外国人住民が住民基本台帳の適用対象となり、145人を登録した。また児童手当の法律改正が4月に実施され、6月には全受給者に現況届の提出を依頼した。6月から原則毎月第3金曜日に女性のための相談窓口を設置し、住民課で随時申し込みを受け付けている。国保関係では加入世帯が2586世帯、被保険者が4559人であり概ね横ばいの推移をしている。太陽光システム導入補助金は現在23件の交付が決定されている。

### 【保健福祉課】

住民健診が6月6日から7月24日まで町内32会場で実施され、対象者9902人に対し2875人が受診し、29・03%（昨年度28・59%）の受診率となった。

8月1日から介護よろず相談所を町内8事業所に開設し、24時間365日相談にのっている。また2級ヘルパー養成講座を10月実施に向け調整している。

### 【子育て支援課】

出産祝金が24件、チャイルドシート購入助成9件を実施した。上豊田保育所・下山分園の耐震診断を待ち、今後の方向性が検討される。

出産祝金が24件、チャイルドシート購入助成9件を実施した。上豊田保育所・下山分園の耐震診断を待ち、今後の方向性が検討される。

### 【医療政策課】

4月から3人の常勤医師が新たに確保され、京丹波町病院の外科・内科に各1人。和知診療所内科に1人が増員され、また、同診療所には外科医（常勤嘱託医師）も配置され、病院・診療所とも順調に推移している。和知歯科診療所では土曜日診察を開始し、利便性の向上を図りながら、利用者増を目指している。



耐震診断結果が待たれる下山分園

議会での議論がその後どうなっているのか、町民のみなさんの疑問に答える企画です。

## あれから どないなっとるんや〜？

**問**

塩漬け土地の有効な活用として、民間と共同してメガソーラを建設する考えはないか。

**町長**

現時点で誘致は考えていないが、将来は誘致したい。

**問**

プリンターの使用済みインクカートリッジのリサイクル推進に公共施設に回収箱を設置してはどうか。

**町長**

町内では丹波・和知郵便局に設置されている。ゴミの減量化にもつながるので検討する。

### こうなった！

土地開発公社の先行取得用地を買い戻した大倉ヒヨ谷造成地に、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を利用した民間企業による2500kw相当の太陽光発電所事業が計画がされている。



### こうなった！

23年度末に役場本庁舎及び瑞穂・和知両支所の玄関に設置された。回収は4月から始まっている。



※回収対象はメーカー純正品に限る



# 金時にんじんや小カブの特産化に向け研究中です



京丹波町妙楽寺

城崎

正継さん  
房子さん



——生まれ故郷にUターンされたきつかけは

学校卒業後、今日まで30年間大阪や木津川市内で土木建設業を経営していました。その間、両親が田畑を耕作していましたが、10年前に父親が亡くなったこともあり、残された農地を何とか守ろうと、妻と二人で故郷へ帰ってきました。

——**専門農家として頑張っています**が、どのよう**な営農スタイル**ですか

若い時は農業が嫌で家を飛び出したようなものですが、今は、農業に対する知識はあっても、ただ敵しいという印象だけはありません。こちらへ帰るにあたり親戚のおじさんからハウス1棟を譲り受けてのスタートでした。

現在は、ハウス4棟でホウレン草や金時にんじん「京かんざし」の栽培、その他水稲3ha、黒豆・小豆35aを経営し、ひと通りの作業は理解できるようになりましたが、今でも失敗の連続です。休む間もない毎日ですが、コマや野菜との会話が出来るようになり、楽しく作業をしています。

——京丹波町の魅力と、Uターンして良かったことは

帰ってきて改めて空気が水がきれい、コマや野菜もおいしいことが実感でき、帰ってきて本当に良かったなあと思っています。

また、京丹波町は人間関係もおおらかな人が多く、新しい人を受け入れる雰囲気があり、程よい距離で生活できています。

同じ年代の人たちと友達になり、仲間ができたことが魅力的であり、良かったと思います。

——**将来の夢や今後のこと**についてお聞かせください

あまり考えたことはありませんが、とりあえず今の生活が続くことだと思います。最近、この地域も小学校が閉校となり、農業を通

した子どもとの交流もできなくなっています。この地域でも農業離れが多くなり、多くの農地が管理できなくなっています。6月に設立した農事組合法人を中心に、地域の皆さんと共同で農地・村を守っていききたいと思っています。

——**奥さんからの一言**

妙楽寺に来たとき、車がないと生活できないと思いました。車のいらぬ都会から来た私には考えもつかないことでしたが、そもそもこの地域の人たちはコマや野菜は自分で作っていますから、毎日の買い物にはそれほど必要を感じていません。私も還暦を迎える年となりましたが、病院などに通わなくてもいいように、健康に注意をしていきたいと考えています。

(記者 T・Y)

## 議会の傍聴にお越しください!

次回の議会日程は下記のとおりです。

12月定例会  
12月4日(火)  
午前9時から

手続きは、受付簿に住所・氏名を記入するだけです。一般質問などの日程については、11月末の議会運営委員会決定されます。

## 編集後記

今夏は列島各地で連日猛暑日が続き、熱中症という言葉が毎日のように天気予報に登場するなど、異常なまでの暑さとなりました。

9月議会定例会では、寺尾町政2回目の23年度決算も慎重に審査し認定しました。

それぞれの会計の決算において自主財源の確保と合わせ、公正で公平な収納体制の構築など、その運営を強く求めました。

また、本議会より最終日の決議内容が放映されることとなり、議会だよりと共に一層町政が分かりやすいものとなるよう今後も研鑽してまいります。

(K・I)